

岡山県立倉敷天城高等学校

理数科ニュース

第3号

R7年8月発行

発行：理数科

～特別ラボ研修 SPring-8 見学～

実施日：7月29日（火） 場所：兵庫県佐用郡佐用町 SPring-8

講師：森 祐紀 先生（本校理数科 2011 年卒）

講師の紹介：九州大学に学部生から博士研究員まで 11 年在籍し、岩石学・鉱物学を専門に研究を行う。2022 年度からは高輝度光科学研究センターの研究員として、粉末結晶構造解析や時分割測定に取り組まれている。2023 年 11 月～2024 年 3 月には第 65 次南極観測隊の隊員として南極で地質調査に参加した。

特別ラボ研修の第 2 日目は、本校理数科の卒業生である森祐紀先生から、第一部は「研究者になるには？」と題して、天城高校理数科から研究者までの道のりや大切にすべきことを実体験を交え、大変わかりやすくご説明いただいた。第二部では、普段は聞くことができない南極観測隊としてのフィールドワークと岩石の研究を映像を交え説明いただいた。昼食時には、南極の岩石にも触れさせていただき、生徒の多岐にわたる質問にも真摯にお答えいただいた。午後からは、理化学研究所の職員のガイドで、大型放射光施設 SPring-8 と X 線自由電子レーザー施設 SACLA の施設を見学した。先輩であり身近な存在である森先生のお話が、生徒の探究心や好奇心を高めてくださる貴重な機会となった。



森博士の講演会の様子



森先輩への質問タイム



南極の岩石に触れる



SPring-8 見学



SACLA 見学



記念撮影